

## 5月20日(日)国立市富士見台のまちかどホールにて総会が行われました。

10名の出席と8名の委任状(会員総数28名)をいただき、平成23年度事業報告、決算報告と平成24年度の事業報告案、予算案検討後出席者全員の承認を得て議決されました。

なお、役員の変更も承認されました。

### 新体制の一覧

理事長:殿岡登代 副理事長:小倉典子 理事:下西潤子、佐々木公一、新に山本君子を迎え進めていきます。

会計監事:深水早苗

意見として、研修会に関することには「参加しやすいように、日程を早めに決めて知らせて欲しい」

そして今後の研修内容の希望もいただきました。当法人の方針でもある「在宅療養の患者さんを支える観点」からのヘルパーさんたちの介護力を高めるための研修会の設定などです。その意味でも介護事業所等の連携の重要性が挙げられました。今年度の研修会のテーマは「日々のケアに役立つ」として「口腔ケア」「排泄ケア」「フットケア」が決定されました。

総会后、理事の佐々木公一さんによる

「福島を忘れない。原発さようなら・難病ALS患者たちが取り組んでいること」と題して講演をいただきました。佐々木公一さんの休むことのない活動には頭が下がります。



平成24年5月24日

ヴァイオリンとDouble(ダブル)の岩谷優子さん\*内田 沙理さんでした。ご家族がリクエストされた演奏に喜んでいただきました。

つかの間ではありますが、「ほっと」した気持ちになっていただけましたか、にご家族よりニコニコ。これからも頑張れるという前向きな姿勢と家族の絆が感じられるコンサートになりました。



今年度第1回のほっと介護研修は「毎日のケアに役立つ口腔ケア」として7月29日に行われました。講師は須貝ミワ子先生(歯科衛生士)20名の参加でした。

口腔ケアの必要性、実践上の注意点の講義のあと演習をおこないました。歯ブラシやクルリーナなどの用具や施工者の指が口中で動く感じを実際に感じ取り、歯の裏側、歯と歯の間のやり方など細かく教えていただきました。

参加者より「口腔ケアの必要性を理解すると、あなどれないケアだと思いました。実技があって楽しく研修ができた。実技、講義ともわかりやすく、とても参考になった。高齢者のケアで必要。前向きな感想が寄せられていました。」



第2回研修会は「オムツ」  
9月27日 18:00~20:00